

# 「高千穂郷」通信

平成16年 1・2月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.14



旬を迎えた完熟きんかん。西臼杵の完熟きんかんは、高冷地栽培のため温度差が大きいので、特に色合いがよく、糖度も高い。



完熟きんかんの栽培に取り組むJA高千穂地区きんかん部会長の馬崎力さん(日之影町松の木地区)

## 今が旬！ 西臼杵の完熟きんかん



収穫は手作業で行われます。完全に熟していないうちに収穫すると商品価値はゼロ。一つ一つ確認しながらの収穫作業は時間もかかり大変です。

完熟きんかんは、ビタミンCがたっぷり、風邪の予防にもぴったり。甘酸っぱくて、体にもいい完熟きんかんをぜひどうぞ。

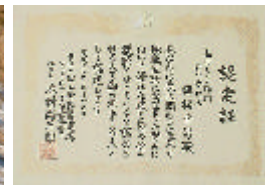


① 大きさの選別の様子。サイズ2L以上、糖度18度以上の完熟きんかんだけに「たまたま」の名がつけられる。

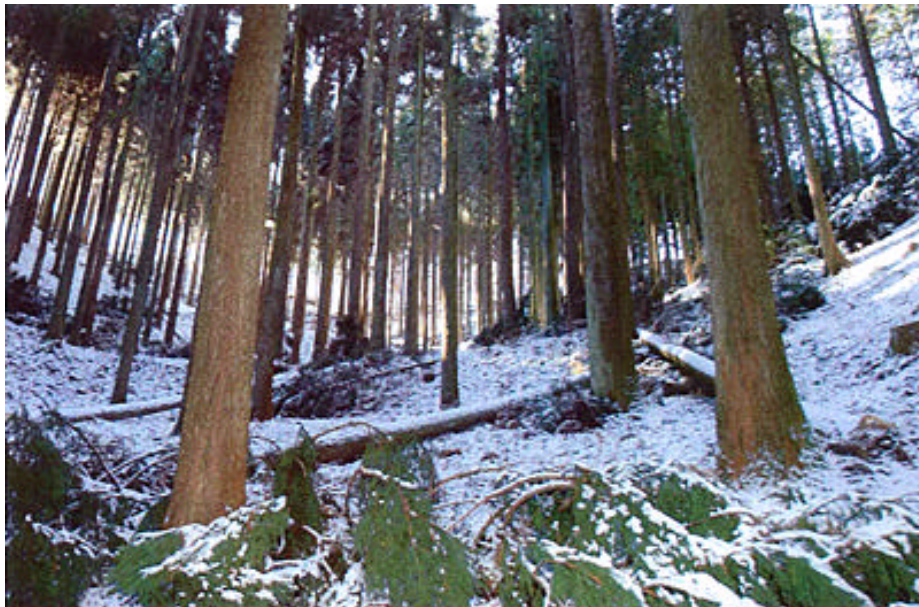
② 手作業で行う箱詰めの様子。毎日きんかんを食べているのだから、地元のご婦人方は皆、色つやがよく元気いっぱいだ。(2月6日、馬崎さんの農園にて撮影)



興相さんは、フォレスト・インストラクターとして、年間600人ほどを案内している。



「今までの活動が認められ、とても嬉しいです。妻と二人で一人前ですが、これから二人でがんばっていきます」と語る興相幸男さん



「森の案内人」興相幸男さん所有の山林。手入れの行き届いた山林には、貴重な植物や山菜などが豊富で、四季おりおりに森の恵みを楽しむことができる。(高千穂町押方 鳥屋岳)

「森の名手・名人」(本県関係者)

【平成14年度】

- ・工藤 正任 (高千穂町) 神楽面づくり
- ・飯干 五男 (日之影町) かるいつくり
- ・奈須 久喜 (椎葉村) 天然みつばちの養蜂
- ・甲斐 安正 (諸塚村) メンパづくり
- ・佐師 正利 (北郷町) 森づくり
- ・富永佐喜義 (日南市) 弁甲材はつり師

【平成15年度】

- ・興相 幸男 (高千穂町) 森の案内人
- ・尾形 森衛 (諸塚村) 郷土民謡唄い
- ・芝 幸男 (西都市) 木工芸

「森の名手・名人」に  
高千穂町の興相幸男さん

(社)国土緑化推進機構が、森の中  
から、仕事をされる人たちの  
模範となる達人を「森の名手・  
名人」として、全国で1000人  
を選定しました。

西臼杵地区からは、高千穂町  
の「森の案内人」興相幸男(よしお  
さん)が選ばれました。

認定された興相さんは所有す  
る20ヘクタールの山林を管理しな  
がら、訪れた人に森林の役割や大  
切さを教えています。

昨年からは認定された本県関  
系者・名人として9人、西臼杵地  
区からは前回選ばれた神楽面づ  
くりの工藤正任さん(高千穂町)、  
かりのいっくりに飯干五男さん  
(日之影町)に続いて、3人目  
になりました。

林務課の関連事業紹介

高値のついた 新春初市



品質・材色ともに高く評価された西臼杵のスギ材

1月6日に開催された「新春初市」  
(県森林組合連合会 高千穂林産物流通センター)

新春初市には、郡内をはじめ熊本や大分、福岡など  
県内外の製材業者約20社が参加しました。

西臼杵郡内で生産されたスギやヒノキ、ケヤキ、モ  
ミなど3,200 m<sup>3</sup>が取引され、スギの柱角(末口16~  
22cm)の中値は1 m<sup>3</sup>当たり約14,600円と高値を維持  
し、関係者をほっとさせました。

当センターの取扱主品目である西臼杵スギ材は、品  
質、材色についての評価が非常に高く、域外(隣県や  
都城や日南等)からも買いに来るほど。引き続き材価  
が維持されることを願っています。

身近な野鳥について学ぼう

~野生のいきものふれあい講話開催~



1月23日~30日にかけて高千穂町内の4つの小学校  
(上岩戸小、上野小、五ヶ所小、岩戸小)で開催された  
「野生のいきものふれあい講話」(写真は上野小学校)

平成17年5月に高千穂町で開催される第59回愛鳥  
週間「全国野鳥保護のつどい」の機運を高めるととも  
に、野鳥など野生のいきものへの理解を深めるため、  
「野生のいきものふれあい講話」(講師：日本野鳥の会  
会員)を開催しました。

講話を聞いた児童たちは、たくさんの野鳥の種類や  
その特性、また野鳥がすむことのできる環境(自然)  
を守ることが、人間にとっていかに大切なことなのか  
ということ学びました。

# 西臼杵地区しいたけ生産者大健闘！

～五ヶ瀬町甲斐梅男さんの林野庁長官賞受賞をはじめ、  
入賞者が続出した「第14回宮崎県しいたけ品評会」～  
(平成16年1月20日 J A 高千穂地区ゆめゆめプラザ)

今回の品評会では、県内から「大葉及び中葉の部」併せて49点の  
出品があり、入賞20点のうち西臼杵地区から13点が入賞。西臼杵  
産しいたけの品質の良さや技術力が高く評価されました。  
伝達式終了後、西臼杵地区合同の椎茸生産者研修と意見交換が行わ  
れ、最後に4月に開催される「乾しいたけ品評会」での好成績を参加  
者全員で誓いました。



しいたけ品評会の賞状を伝達された生産者の皆さん。前列左から甲斐満雄さん、  
甲斐梅男さん、甲斐一男さん、後列左から  
甲斐松男さん、甲斐末男さん

## 【審査結果】第14回宮崎県しいたけ品評会

### 中葉の部

優等	甲斐	梅男	(五ヶ瀬町)	林野庁長官賞
1等	甲斐	一男	( " )	宮崎県知事賞
1等	甲斐	満雄	( " )	"
3等	甲斐	末丸	( " )	"
3等	篠村	順二	( " )	"
3等	甲斐	ユキ子	( " )	"

### 大葉の部

優等	甲斐	末丸	(五ヶ瀬町)	宮崎県知事賞
1等	甲斐	満雄	( " )	"
2等	甲斐	一男	( " )	"
2等	甲斐	松男	( " )	"
2等	甲斐	梅男	( " )	"
3等	甲斐	里美	( " )	"
3等	甲斐	末男	(日之影町)	"



原木栽培の西臼杵産しいたけ



伝達式の後に行われた「しいたけ生産者研修」



林野庁長官賞を受賞した  
甲斐梅男さん(五ヶ瀬町)  
のしいたけ

## 平成16年産 葉たばこの種まき



豊作を祈りながら行われた高千穂葉たばこ生産組合の種まき  
(1月27日、高千穂町浅ヶ部の共同育苗施設)

当日は、寒波の影響で外は雪のちらつく寒い日でしたが、ハウス内は汗ばむほど暖かく、農家の方々や関係機関等約50名で、豊作を祈りながら丁寧に種をまきました。施設では、これから毎日2回の灌水を行い2週間後には間引き、その後鉢上げを経て、2ヶ月後の3月下旬にはほ場に移植されます。

今年は、県全体で約100haの面積減少が見込まれていますが、当地区では約3haの減少にとどまり、133haの作付を予定しています。

昨年は、日照不足や病気の発生などにより過去10年間で最も収穫量の少ない年であったことから、今年にける生産農家の意欲には並々ならぬものがあります。

## 平成15年度西臼杵地区製茶品評会



お茶の品質向上をめざして毎年開催される西臼杵地区製茶品評会(1月14日、西臼杵農業改良普及センター)

平成15年度西臼杵地区製茶品評会(主催:西臼杵地区茶業協議会)には、管内の生産者から36点の出品があり、味・色・香り等について、県茶業支場などによる厳しい審査が行われました。

本年度は、全国茶品評会や九州茶品評会で産地賞を独占するなど、すばらしい成果をあげた年ということもあり、いずれ劣らぬすばらしいお茶でしたが、高千穂町の佐藤貞久さんが198点(200点満点)の高得点を獲得し、1等となりました。

表彰は、3月の高千穂地区茶業振興会総会で行われます。今後とも関係機関一丸となって西臼杵地区のお茶の品質向上に努め"高千穂釜炒り茶 五ヶ瀬みどり"のブランド確立を推進します。

## 西臼杵初のグループホーム

(痴呆対応型共同生活介護施設)



グループホームの外観



一般の家庭と同じような室内

西臼杵地区では初めての痴呆対応型共同生活介護施設「グループホーム 鶴鳴(せきれい)」(代表 安在一夫氏)が、高千穂町押方にオープンしました。室内は、一般家庭と同じようなつくりになっていて、比較的安定した状態にある痴呆性高齢者が、職員と一緒に食事の支度や掃除、洗濯などを行いながら生活することができます。  
【問い合わせ先】せきれい TEL0982(72)2384

## 厚生労働大臣表彰



厚生労働大臣表彰を受けた田上恒雄さん(西臼杵支庁福祉課にて撮影)



高千穂町の田上恒雄さん(田上医院内科院長)が、厚生労働大臣表彰(社会福祉事業功労)を受けられました。

田上さんは、昭和53年から現在まで25年間にわたり、西臼杵支庁福祉課の嘱託医として務められて、専門的立場から助言指導を行うなど、生活保護行政の適正な運営に尽力されています。

## 高千穂牛の一斉発育確認



JA高千穂地区の肥育センターで行われた高千穂牛の一斉発育確認(1/7~8)

JA肥育センター(中川、田原、田原第2)において肉牛約1,400頭の発育確認を行いました。当日は、JA、町、普及センター、支庁等、延べ70名で、体重測定や駆虫等の衛生対策も行い、適正な発育をしているかを調べました。確認する牛は、生後1年から2年半で、体重は約300kgから700kgと、大人でも引っ張るのは大変です。肉牛は、通常1日当たり約700g太りますので、年2回行う今回のような発育確認のデータは、子牛生産農家での優秀な子牛育成に役立てられており、肉用牛産地の銘柄確立に大きな役割を果たしています。

## 高千穂地区うまい米づくりコンクール

～主催：西臼杵地区うまい米づくり研究会～



コンクールの後に行われた4種類の米の試食会(ひとめぼれ、さきひかり、あきげしき、ヒノヒカリ)では、いずれもおいしく、評価に迷う光景も見られました。(西臼杵農業改良普及センター)

1月22日に開催された「第1回西臼杵地区うまい米づくりコンクール」には、会員86名の内24名が33件を出品。西臼杵農業改良普及センターが食味計等で分析した結果、日之影町の馬崎宗之さんが1席に入賞しました。(表彰式は3月に開催予定)コンクールの後、4種類の米の試食会も行われました。研究会では、今後とも消費者が求める安全でおいしい米を生産するため、施肥の改善や防除技術の向上に取り組むことにしています。

## 編集後記

今年の西臼杵は寒くて雪が多い。この寒さで風邪が流行っているようだが、風邪の予防には完熟きんかんがお勧めだ。ビタミンCがたっぷりで免疫力を高めてくれるし、血液サラサラ効果もあると聞く。表紙の取材の際、採れたての完熟きんかんを頂いたので、早速丸かじりしてみた。皮の部分がとても甘く、柑橘系の香りが上品。実にさわやかな気分させてくれる完熟きんかんだった。ところでNHKの連続ドラマ「女神の恋」が、2月9日から再放送され始めた。エンディングのシーン、トロッコ列車内で松本明子さんにきんかんを渡しているのは、今回取材した馬崎さんご本人とのこと。高千穂が舞台のこのドラマ。もう一度じっくり見てください。 園

\*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などがありましたら下記までご連絡ください。

## お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

100 古紙配合率100%、白色度82%を使用しています。

## 西臼杵支庁だより

### 消防始式(出初式)



日之影町役場近くの五ヶ瀬川河川敷で行われた発水式の様子。右上は青雲橋



中間の動きをじっと見守る消防団員

毎年恒例の消防始式(出初式)が、1月5日、厳しい寒さの中管内3町で行われました。郷土の守り手である消防団員の凛とした姿勢ときびきびとした動きが印象的でした。